

2021年度 後期 山梨学習センターゼミのご案内



☆ 山梨学習センターに申込書（別添、事務室にもあります）を提出ください。

電話、Eメール（yamanashi-sc@ouj.ac.jp）でも結構です。

定員に達した場合、お断りすることがありますが、達しない場合は随時受付いたしますので事務室に照会ください。

☆ 2021年度前期の受講生も新たに申込ください。

ゼミ 予定 日	会 場	講 師	テ ー マ	ゼミ概要
			ゼミの進め方	受講生へのメッセージ及び用意するもの
水曜日 10/6 11/10 12/1 1/12 2/2 3/2	実習室	(定員) 6 名 センター所長 平山 公明 時間 14:30~16:00	所長のちょっと聞きかじり 読みかじり マクラ内の文の構成、文章内のパラグラフの構成、ラジオ放送などの話の構成を分析します。そして話の構成に配慮した文章の作成を練習します。 話のテーマに関して参加者が意見を語り、自分の考えを文章にまとめます。	構成を意識した文章や話の作り方を考えます。具体的には、(1)言いたいことが伝わる文章かどうか判断する。(2)話の流れがわかりやすいかどうか判断する。(3)話の構成を分析する。(4)構成を意識して、自分の考えを文章にする。 構成を考えた話し方や文章の作り方を知ってもらいたいと思っています。ノートと筆記用具を用意してください。
火曜日 10/19 11/16 12/21 1/11 2/15 3/15	実習室	(定員) 5 名 客員教授 近藤 英一 (山梨大学教授) 時間 15:30 ~ 17:00	甲斐の梵鐘 テキストの輪読を行い、ときどきは実際に見学に赴きます。	山梨県には周辺他県に比べて古い梵鐘が比較的多くあります。一緒に梵鐘の鑑賞学を学びましょう。 テキストに坪井良平著「梵鐘と古文化」(ビジネス教育出版社)を使用します。
木曜日 10/21 11/25 12/9 1/27 2/17 3/3	会議室	(定員) 5 名 客員教授 島 弘幸 (山梨大学教授) 時間 10:00 ~ 11:30	数の世界で遊ぶ インターネットや推薦図書などから、各自で自由に話題を探してもらい、その話題をゼミの場で紹介してもらいます。算数に関する豆知識や、数学者の歴史、過去に出題された奇問難問など、話題はどんなものでもOKです。ゆっくり＆自由に＆楽しくやりましょう！	指を折ってモノを数える時の「数」から、最先端の科学技術で駆使される「数」まで。私たちの用いる「数」はバラエティに富んでいます。このゼミでは、そんな不思議と謎に満ちた数の話題に触れながら、お互いの知的好奇心をくすぐり合ひましょう。 推薦図書の例: ○虚数の情緒(東海大学出版会) ○はじめまして数学 リメイク(東海大学出版会) ○数学が好きになる数の物語 100話(ニュートンプレス) ○世にも美しき数学者たちの日常(幻冬舎)
木曜日 10/14 11/11 12/9 1/13 2/10 3/10	会議室	(定員) 4 名 客員教授 仲本康一郎 (山梨大学教授) 時間 13:30 ~ 15:00	ことばの研究会 受講生の皆さんが日頃ことばについて関心を抱いているテーマを持ち寄って議論します。ただ、はじめは何か教科書があったほうがいいと思いますので、輪読会のかたちで進めていくことを考えています。	言語学を背景にして、ことばについて学び合う研究会です。文法、語彙、文字、文章論、談話分析、レトリック、コミュニケーション、ことばと認識、ことばの発達、社会的バリエーション、言語教育、メディアと政治など、さしあたりテーマは問いません。 この研究会が、ことばに関心を持つ皆さんにとって、双方向の学びの場となることを願っています。 参考図書:『言語学入門』(斎藤純男、三省堂)
火曜日 10/12 11/9 12/7 1/11 2/8 3/8	実習室	(定員) 10 名 客員教授 望月 和樹 (山梨大学教授) 時間 9:30 ~ 11:00	栄養学 栄養学の基本的な知識を学んだ上に、身近な食品や栄養問題について議論をしたいと思えます。	45分程度、望月が栄養学に関する講義をします。残りの45分で身近な栄養問題について話し合いたいと思います。 特にありません。
木曜日 10/28 11/25 12/16 1/20 2/24 3/17	会議室	(定員) 6 名 客員准教授 川島亜紀子 (山梨大学准教授) 時間 11:00 ~ 12:30	心理学の研究法を学ぶ 発表担当を決め、心理学研究法について学びあったり、論文講読を行ったりします。	心理学の研究から得られた知見を実践に応用するには、研究方法について理解し、論文を批判的に読む力が不可欠です。このゼミでは、ゼミの参加者が自主的に購読したい論文や研究方法について発表することで学びあうことを目的とします。 特にありません。発表担当回では、担当者が発表内容を用意する必要があります。
木曜日 10/28 11/25 12/23 1/27 2/24 3/24	実習室	(定員) 5 名 客員准教授 小島 千か (山梨大学准教授) 時間 15:30 ~ 17:00	音楽と絵画の関連 絵画からインスピレーションを受けた音楽、音楽を基にした絵画など音楽と絵画が関連した作品を観たり聴いたり意見交換します。最後に作品の解説をします。	芸術家の音楽と絵画の関連には、感情的・感覚的な関連と知的な関連があります。そのような聴覚と視覚の関連について考え、視野を広げることを目指します。 音楽の聴き方、絵の見方は自由ですが、音楽の仕組みや画家のたぐらみなどを探ってみると、それまでとは違って聴こえたり見えたり感じたりするかもしれません。

受付終了

受付終了

受付終了

受付終了